平成15年4月27日執行の北本市議会議員一般選挙

北本市議会議員候補者選挙公報

北本市選挙管理委員会

生命(いのち)と自然を大切にしたい

やさしい心 おもいやりの心を育てたい

あなたの暮らしのパートナー

環境 福祉 教育

市民として 生活者として 女性として 暮らしの中から気付く 当たり前のことを訴え続けます

◇ プロフィール ◇

子どもとお祭りと踊りが大好き

◇ 浦和一女、竹早教員養成所 卒
◇ 東京都職員、TBS ｷｬｽﾀｰﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ
◇1982 年～ 北本市在住
生協、ＰＴＡ、子ども会、ｽﾎﾟｰﾂ少年団、ｺﾐｭﾆﾃｨ活動に携わる
◇1997 年～ 北本市環境審議会委員
◇1999 年～ 北本市議会議員

◆ 金子真理子は発言していきます ◆

安心して子育てができる人にやさしいまちづくりを

☆ 市町村合併は未来を考え丁寧に
☆ 市民の健康増進と食の安全
☆ 受ける人本意の福祉と教育を
☆ 若年層へのエイズ教育と予防
☆ 地場農産物の地産地消と食育

金子 真理子

（５２歳）

奉仕する心と行動力

北本を住みよい街にするために精いっぱい働きます。

◆ 高齢者福祉の充実をめざして……
高齢者が地域で安心して暮らすためのグループホーム、宅老所などの実現に向けて提言・推進します。

◆ 誰でも参加できる体力づくりのためのレクリエーションを企画・実行します。

◆ 共同墓地の建設を推進します。

★ 住民と市政をむすぶ 情報(ほう) 連携(れん) 相談(そう)

ﾌﾟﾛﾌｨｰﾙ・北本市レクリエーション協会理事長
・交通安全協会北本支部評議員
・民生常任委員会副委員長
・北本市環境審議会委員　（東間８丁目在住）

無所属

しんざわ 順(じゅん)

(64歳)

しがらみ一掃 市民主権プロジェクト

行財政改革・市民の政治参加
・合併は『住民投票』で
・情報公開の徹底と議員定数の削減

『福祉・教育・環境』の改善
・高齢者・障害者・保育・子育て対策の充実
・教育・環境先進市の実現

市民満足度の高い行政サービスの提供
・大型ゴミ有料条例のみなおし等、各種事業・補助金の再評価
・市内コミュニティーバスの運行
・圏央道蕨掛けと新駅の実現

譲歩と妥協だけでは思い切った政治改革は出来ません。脱・組織。あなたが動けば、北本が変わります。

www.katsurayuji.com

プロフィール
昭和37年生まれ○芝浦工業大学卒○特定非営利活動法人専務理事○会社役員○北本市議会議員2期○北本市議会文教常任委員○元国会議員秘書○日本フロンティアの会（賀川晃起人 中田宏 横浜市長 福島和夫 京セラ名誉会長）公募による賀川候補者

さあ、北本を変えよう。

かつらゆうじ

無所属 市民派

オール与党から健全議会へ
勇気と行動力によって
「市民が主役」を実現します

期待して下さい

■シャープな問題意識を持ってウシロ向きの行政をチェックし、心ある市民の声を市政に反映します。
■市町村合併を推進し行政の大幅なコストダウンと効率化をはかります。
■将来を担う青少年の健全育成に努力します。
■いまを築いた高齢者の方が誇りを持てる生きがい作りに努力します。
■人もペットも弱者も安心して住める、環境と自然にやさしい街づくりに努力します。

略歴
●昭和29年　北本市に生まれる
●昭和51年　日本経済短期大学卒業
●平成11年　北本市議会議員（１期）
株式会社鶴鈴工芸設立
北本空手愛好会・北本空手連盟設立

推薦
埼玉県獣医師政治連盟・新げんきなまちづくり委員会

無所属（48歳）

すわ ゆきお

まだまだ続く3つの改革・5つの約束

3つの改革（地方分権に向けた）

市政改革 さらなる市政改革に努めます。また、市民とともに手づくり施策の策定を図り、施策の推進に努めます。

行政改革 行政情報の完全公開をめざします。NPOなどを活用し、行政サービスを向上させます。

財政改革 借金依存体質を改めさせ、財政の投資効果性を高めます。

5つの約束（地方分権に対応し、自立した魅力あるまちづくり）

人びとが安心して暮らせるまちづくり
●「介護保険」制度のさらなる改善と、シニアの人たちの「生きがい」づくりにも取り組みます。
●NPO等と連携して「安心」と「感動」を共有できるように働きかけます。

北本版「教育改革」の推進
●教育の地方分権、規制緩和に対応し、少人数学級編成や学校支援ボランティアの導入などを働きかけます。
●学校ごとの特徴づくりを進めて選択できるように働きかけます。

みどり豊かで、環境の恵みが実感できるまちづくり
●雑木林や荒川の自然が保全されるように働きかけます。
●ごみ減量とリサイクル化を進め、美しい環境づくりを働きかけます。

市民活動の活発化への支援
●ボランティアを含むNPO等の活動支援体制を充実させるよう働きかけます。
●生涯学習の輪を広げ、パートナーシップのまちづくりを進めるよう働きかけます。

新産業創出による地域活性化
●まちづくりと観光を一体化させ、交流人口が増加する施策の展開を働きかけます。

プロフィール
昭和20年北本市生まれ　埼玉県立熊谷農業高校卒業／元東間深井コミュニティ委員会委員長／元自治会連合会会長／北本市議（2期）総務常任委員長／埼玉県央広域事務組合議員（2期）／青少年育成市民会議役員／ごみ減量等推進市民会議役員／北本市グラウンドゴルフ協会役員

「誠」としたまちづくり

市民活動を通して見えた疑問や課題を市政に反映します

くろさわ 健一(けんいち)

不況打開!!　福祉・教育 優先の政治を

一人ひとりが大切にされる市政をめざします

普通に暮らしたいと願っている人たちが、今、非常に苦しめられています。こんなときだからこそ、市は市民のくらしを守ってほしい。

毎回の一般質問をはじめ、随時みなさんからお寄せいただいた声を議会へ届け、たびたび市長に「ほんとうの『夢』や『感動』を与える市政の実現を」と訴えかけました。

あなたの声を市政へと届けます。どうぞよろしくお願いします。

《私のお約束》
◇必要なとき役に立つ介護施設の拡充を進めます。
◇一人ひとりが大切にされる教育少人数学級を実現します。
◇住み続けられるまちづくり保育の充実をはかります。
◇不況でも営業の継続を融資制度を拡充します。
◇いつでも安心して医療を乳幼児医療費の窓口払いをなくします。

熊谷生まれの川越育ち　川越高校から慶應義塾大学へ　教育学専攻　大学生協常務理事　卒業後、建築会社勤務を経て、湯沢建築設計事務所を設立
二級建築士　宅建主任者　市議会議員１期　家族：妻、２人の娘、母

日本共産党 駅頭でおなじみの

湯沢 きよくに

若さと行動力!!

(44才)

高齢者にも、一人暮らしにも

安心な街づくり

北本に生まれ、北本を愛する一市民として、平和で、豊かな街の為に、今頑張りたい！

出すぞ勇気を！　出すぞアイデアを！

1　この厳しい経済状態に対応できる行政を考える。
2　高齢者に優しく、子供たちに安全な街づくり。
3　失業者を無くすための、産業の活性化。
4　自然を大切に、緑の多い地球に優しい環境づくり。
5　ゴミ対策を今後も推進させる。
6　上尾道路建設の促進。

＊夢を叶える為に考える事は色々、

出来ることから精一杯＊

PROFILE
1963年生　49歳
西12区長
西中学校 PTA会長
上尾ジュネス　代表
㈱　来本化工　代表取締役

将来を見据えて 今喜びの種まき

(無所属)

ふくしま 忠夫

シマブクロ 正は、市民のお一人一人になり代って住みよいまち、住んでよかったまちづくりに、全力で取り組みます。シマブクロ 正はあなたの代弁者です。

「元気が一番」

おはようからはじまる元気なまちづくり

◎元気な子供
（青少年の健全育成）
◆通学路の安全確保
◆スポーツ施設の充実とサークルの支援
◆PTAと地域の一体型教育の推進

◎新駅早期実現（南部地域整備）
◆「新駅早期実現」同時に「バス交通網（市内循環バス）」の充実
◆「圏央道インターチェンジの周辺開発」をし、企業の誘致を図り地域の活性化

◎まつり、イベント推進
◆「47都道府県のふるさと郷土村」実現
◆「きくまつり」「ふるさとまつり」の推進

◎福祉施設サービスの充実
◆要介護老人に対する施設の整備を促進します

【シマブクロ　正の略歴】
昭和29年 沖縄県宮古島に生まれる
昭和52年3月 九州産業大学工学部卒
北本市立東小学校PTA会長
北本市議会文教常任委員会副委員長
北本市青少年問題協議会委員
「桶川北本間新駅設置促進期成会」(仮称)準備会委員

無所属

シマブクロ 正

(48才)

活力あふれる＝ふるさと北本＝をあなたと一緒に創ろう

立候補のごあいさつ

私は16年前、皆様の温かいご支援により市政に参画させていただき、多くの貴重な体験をすることが出来ました。地方自治の改革という課題にどう対応して行くか、培った経験を活かし、子ども達が胸を張れる環境にやさしい＝ふるさと北本＝のまち創りに、皆様と共に汗を流し全力を傾注して参ります。

皆様の力強いご支援を、心よりお願い申し上げます。

私の約束

○『北本に住んでよかった』と云える、自然と文化の豊かな、環境にやさしい＝ふるさと北本＝のまち創りを推進します。
○ 福祉システムの整備充実
おとしよりと子ども達の心がふれ合う福祉システムの整備充実。
○ 教育環境の整備・改革
幼児教育の充実、青少年の健全育成、教育の環境整備、スポーツの振興、郷土文化の継承。
○ 中心市街地の個性豊かなまちづくりの推進
○ 市町村合併、新駅、行財政改革の推進
市民の皆様の声を積極的に代弁し、市政に反映します。

私の経歴
・北本市ＰＴＡ連合会会長
・北本市子ども会育成連絡協議会会長
・北本市議会議長
・埼玉県央広域事務組合議会議長（現職）

無所属

ホリダ 茂明

市民力で政治に新風!!

生活者起点、納税者納得の生きる喜びに満ちたまちづくり

若者が出て行く街から若者が住み続ける街へ

工藤日出夫の自己紹介
●1942 年北海道に生れる●北本団地 28 年、現在サンマンション在住●出版社で生涯学習まちづくり担当。その経験を生かし、まちづくりのアドバイザーで全国各地の自治体に関わる●主な役職：市人財図書館運営委員長、市社会教育委員長、国土庁地方振興アドバイザー、文部科学省委嘱「子育て活動」調査委員。桜美林大学オープンカレッジ講師等歴任。

今度の選挙は、これまでで最も重要な選挙です。北本が残るのか、それとも消え去るかの正念場です。まちづくりの専門家として 20 年。全国各地でのまちづくり実践の実績を、今度は「ふるさと北本」の復活に全力投球します。あなたの一票、私に賭けてください

◎なぜ急ぐ「合併」。北本を「使い捨て」にしない良識で決断します。
◎「定数削減」も大事だが、「報酬引下げ」が先。慰より始めます。
◎「市政報告会」の定例開催。対話の政治を貫きます。

私は北本を残す改革派

◆学ぶ喜びが広がる教育改革
◆子育てする喜びが高まる支援体制
◆長生きする喜びが深まる１世紀１週間人生(100歳まで元気で、1週間ぴんぴこ、あっさり死ぬ)
◆暮らす喜びがつながるコミュニティ
◆働く・儲ける喜びが続く産業振興
◆税を納める喜びが伝わる行政改革

まちづくりの職人 くどうひでお

工藤日出夫

21世紀への北本づくり

市民が主役のまち
子供達のまち
教育・福祉のまち

私の政治決意

▶快速アーバン号を北本駅に停車をめざす
現在北本駅には通勤通学の時間帯には、快速アーバン号は停まりません。これからも強く当局に要望していきます。皆様のお力をお貸しください。

▶教育改革
子どもたちの健康づくりと生活体験及び学力アップの教育
25名クラス・民間人を登用

私の実績

●北本駅東口の区画整理にともない中仙道の電線を東京電力と交渉のうえ、地中化に成功へ
●東口中仙道の街路灯の電気代50%行政より助成の成立へ

略歴
昭和18年4月1日生まれ　北本商工会街おこし推進委員
中丸小学校　北本中学校　元自由民主党総世会研修委員
東京保善高等学校　前参議院議員　関根則之後援会副会長
駒澤大学法学部法律学科卒　ビブレやない代表取締役社長
元中丸小学校PTA役員　やない託児園　園長
北本に快速アーバンを停める会々長

無所属

やない 治(おさむ)

こんにちは。**いとうけんじ**です。

私はこれまで数々の課題に挑戦し、“活力のある北本市の街づくり”のため、ひるむことなく全力を傾注して市政に参画してまいりました。

今後も行政改革の推進を始め、情報公開・説明責任の徹底をはかり、市民福祉の向上に努め、過去１２年間の実績を活かし、『最少の経費で最大の行政効果』を上げるよう努力してまいります。

どうか引き続き、一層のご支援・ご指導を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

わたしの目標
●行政改革と情報公開の徹底
●基盤整備事業の推進
●少子高齢化対策の推進
●障害者福祉対策の推進
●心のふれあう教育・文化活動の推進
●交通安全対策及びスポーツ振興の推進
●産業振興の推進

現職
●北本市議会副議長
●北本市社会福祉協議会副会長
●北本市商工会監事

経歴
●株式会社 伊藤米穀 代表取締役
●北本市議会運営委員会委員長
●北本市議会民生常任委員会委員長
●元県立桶川西高等学校ＰＴＡ会長
●元本庄女子高等学校ＰＴＡ会長

誠実・実行　無所属　五五歳

いとうけんじ

市民の目線でまちづくりを推進

豊かさ実感！ 住み良い「北本」に!!

ばんどう充伸は、北本に居住してから30年、子ども会育成やスポーツ少年団等の市民活動をとおして、まちづくりに参画してきました。

今般、これまでの市民活動の経験を生かし、新しい時代のまちづくりを、新しい感覚の人材で実現するため、市民の目線で具体策を提言し、市民が豊かさを実感できるまちづくりを推進します。多くの仲間を募り共に活動します。働きます！

◆青少年健全育成のまちづくり
学校週休2日制が実施されました。豊かな心の青少年健全育成は地域における**スポーツ少年団の継続的活動**を通して行います。

◆スポーツが盛んなまちづくり
平成16年には埼玉国体が開催されます。北本市は少年女子ソフトボールの会場になります。今から市民1人、1スポーツを徹底し、**スポーツ振興宣言都市**にします。

◆お年寄りにやさしいまちづくり
お年寄りが自由に使える場所を提供し老人性特有の病気にならないよう、あるいはリハビリのためにも、創作室、工作室、談話室等の**いこいの施設**をつくります。

◆地域が元気なまちづくり
地域活動が活性化するためには、地域の人たちの努力が必要なことは言うまでもありませんが行政の援助を欠くことはできません。**地域と行政**をより強固に構築します。

◆国際感覚豊かなまちづくり
北本市内に住んでおられる外国人の方もたくさんおられます。市民が国際感覚を身に付けて海外を知り、さらに海外との**姉妹都市提携**を推進します。

緊急課題への対応
● 財政再建最優先
● 合併問題は……
● 学校週5日制に伴う、教育の地方分権・規制緩和への対応
●「人生二毛作」個性輝く活き生きシニアライフ

プロフィール
昭和15年　広島県に生まれる
広島総科大学経学部卒業
● 市スポーツ少年団副本部長
● グリーンパイツ北本自治会会長
● 北本青少年センクラブ代表
● シニアソフトボール北本ヤングス主将
● 元 市公民館運営審議会委員長
● 元 市家ちづくり競技総合部会長
● 元 市青少年育成市民会議交流委員会委員長

ばんどう充伸(みつのぶ)

まだまだやれることがある

私 佐藤じろうの市政目標

皆さんのご理解のおかげで

私 佐藤じろうはやれました

桜は全世界で「美しい日本の花」として喜ばれていますが、桜は単に美しいだけではなく、空気を浄化する働きを持った「環境に役立つ」樹木なのです。この「環境に役立つ」桜を増やして子や孫たちに残します……。

北本市の経済活性化のためには東側にも新しい企業を誘致する必要があります。これが市町村合併に備えた体力作りになります。

心のこもった街づくり
●合併促進・議員削減・職制改革を進めます
●より安全・安心・透明な街づくりをします
●災害に強い街づくりに努力します

生き生き環境づくり
●自然環境・観光施設など自慢のできるふるさとを築きます
●高齢者福祉施設の充実を図ります
●スポーツ振興に努力します

暮らし安心づくり
●「子育て安心」システムのさらなる充実を図ります
●女性の職場の開拓に尽力します
●今までの以上に、皆さんの声を大切にしてその場その場で実行します

【街づくりのプロとしての資格】
道路・建設大臣認定専業施設士
建設大臣認定不動産コンサルティング技能

昭和７年４月23日　茨城県日立市に生まれる
昭和31年３月　日本大学経済学部卒業
昭和41年９月　北本市現住所へ移住
昭和44年９月　宅建業開業
不動産コンサルタント経営
平成７年４月　北本市議会議員選挙初当選
平成11年４月　北本市議会議員選挙再当選
元北本市議会総務常任委員会委員長
元北本市議会民生常任委員会委員長
現北本市議会運営委員会委員長
現埼玉中部環境保全組合議会運営委員長

まちづくりの職人

佐藤じろう

無所属

市民の利益を推進！ ムダをストップ！

安全で安心できる街づくりを推進
警察との協力のもと、増加する犯罪の減少に取り組みます。

高齢者、障害者の介護・福祉政策を推進
行政・介護員・住民が協力して地域全体で高齢者の介護を目指します。必要なサービスは、保険対象外でも充実させていきます。

議員の報酬・待遇のムダを見直します
「私的視察に手当てを支給」、「私用で議会を欠席」「三期十二年で受取る年金は年二百万円以上」こんな議員の報酬を見直します。

公務員の給与・退職手当を見直します
「倒産・解雇がない」「毎年昇給」、こんな北本市職員の平均年収は七百二十万円（平成十四年度）。税金奉仕の職員に支払った退職金は十二百万円。全て、仕事・退職金の保障がない市民の税金です。

情報公開の完全実施を推進
行政、議会は税金で運営されています。情報開示の拒否や、黒く塗りつぶすことは犯罪です。それに対する罰則の条例化を目指します。

TICを基盤に街の活性化を推進
商工会の協力のもと、ツーリストインフォメーションセンターを基盤に、市内外からの集客を計り、特産品の全国への普及に努めます。

【略　歴】　昭和28年生まれ／茨城県出身／法政大学卒業。在学中、イタリア文化会館のシエナ大学奨学生に選定され留学／シンポジウム、セミナー、国際会議等のコーディネーター／日本経済新聞販売開発(株)を経て、現在「税金のムダを無くす会」を主宰。

無所属

丸山 洋次(まるやま ようじ)

私はこのたび、多くの皆様の暖かいご支援を頂きまして、北本市議会議員に再度立候補させて頂くことになりました。

私は立候補にあたり、これまで4年間の議会経験を生かし、男女共同参画社会の中で、広域行政の推進と行財政改革を大きな柱とし、福祉・教育・産業・環境等の諸問題について、皆様の声を幅広く市政に反映させるため努力致す覚悟であります。是非とも、皆様のご理解を頂き、なお一層のご支援を心からお願い申し上げます。

みんなで創ろう豊かな北本

◇少子高齢化対策と健全な子育て環境づくり
◇「生きる力」と「優しい心」をはぐくむ教育の推進
◇地域の中小企業振興と農産物生産振興
◇自然環境保全のための総合対策の確立
◇地方分権の推進とともに県央都市づくりの推進

＜略　歴＞
北本消防団第２分団長
北本市立南小学校ＰＴＡ会長
県立北本高校ＰＴＡ副会長
県議会議員滝瀬副次後援会
青年部長
北本市農業委員（４期）
北本市議会議員

横山 いさお(よこやま)

生活しやすい街、北本

市民と議員とが楽しく語り合い、力を合わせ市民のための身近な市政へ!!

政治目標

○生活道路整備・新駅等
・水たまりのない道路で車いすも自由に使える生活道路整備
・圏央道開通後２年をめどに新駅設置

○福祉の充実（障害児(者)、高齢者）
・少子高齢社会となった今、必要なものは、在宅サービス・施設サービスの充実向上
・バリアフリーのまちづくり

○教育の充実
・親と子・先生と子どもが共育(ともそだ)（共に育つ）
・命の大切さ、人を思いやる教育

○市町村合併
・合併は市民が主人公、合併の是非は住民投票で

プロフィール
・中丸小PTA会長
・東中PTA会長
・北本高校支部長
・北本市議会議員１期
・民生常任委員副委員長
・文教常任委員
・北本市総合計画審議会委員
・北本地区衛生組合議員

吉住たけお

（５３才）

今！政治に女性が必要です！

さかいえみ子のめざすこと

福祉が元気　少子高齢化社会に対応して
◇老人福祉施設の充実と健康長寿社会の構築
◇障害者支援と子育て支援の充実
◇脳ドック検診の実施

暮らしが元気　人と自然の調和された生活をめざして
◇緑の保全と公園の計画的な配置
◇地場産農業と安全な食生活の推進
◇都市型洪水に備えた浸透枡の設置
◇道路、下水道の整備

まちが元気　市民と協働のまちづくりをめざして
◇市民意見を反映させた市町村合併の推進
◇電子投票の導入
◇公民館特区を活用し、親しまれる地域学習センターの活用

教育が元気　未来の日本の構築をめざして
◇「子ども人権尊重都市宣言」をし、人権教育を推進
◇幼児教育特区を活用し、幼・保の一元化推進
◇図書館の整備とブックスタートの育成

プロフィール
・昭和23年4月8日生まれ、文化女子大学短期大学部卒業
・北本市議会議員　2期（現）、公明党北本支部支部長
・建設経済常任委員会副委員長、埼玉中部環境保全組合議会議員
・北本市総合開発審議会委員、前福川北本水道企業団議会議長

さかい えみ子

公明党 NEW KOMEITO

今、市政は「経営」です。

理念　行政にコスト意識と効率を！
便利北本市中心発展構想！

～改革する力 ビジョンと政策10ヶ条～

きたもと市民主義の立場で考える明確な政策・具体的な提案
【福祉と教育の充実が家族と子供たちの未来をつくる】

1. 北本駅起点に100円バスの運行を
2. 北本市の商店街（駅東西）を活性化
3. 毎月末 駅前『ディスカウント市』開催
4. 市役所「駐車場」の土地利用
5. 中山道の歩道を車いすが可能に
6. みなみ北本駅（仮称）を一日も早く実現
7. 水溜まり道路を無くそう
8. 議員定数削減or市長・議員報酬削減
9. 役所改革（北本の行政改革）決行
10. 特別職等の退職金廃止

新げんきなまちづくり委員会主宰
4年間の県政経験と32年間の経営感覚で、無駄性に富んだ提案なまちづくりを全力で
●昭和24年生・53歳●埼玉県議会議員●北本市議会議員●埼玉県総合行政施策審議員●埼玉県議会各種常任委員●特別委員等歴任〈現在〉●みなみ北本駅設置促進協議会会長

改革する力、そして確かな実績。

きたもと市民主義

すわ 善一良(ぜんいちりょう)

心に響くまちづくり 新しい風 新しい力を

NEW北本へ ダッシュ!!

クリーンでスリム　身近な市議会

石原慎太郎都政の下でスピード、コスト、成果の重視、鋭い先見性を学びました

生かします　変えます
変わります　あなたの声で

積極的な情報公開・構造改革
《最少の経費で最大の市民サービス》

福祉が輝く　子どもが輝く　自然が輝く

略歴：東京都財務局平成１５年辞職
鹿児島県出身。昭和４７年から北本に住み、子どもの健全育成や地域活動、ホタルの里づくり、社会教育・生涯学習のまちづくりに積極的に参画し、愛する北本のまちづくりに３０年余にわたり関わってきました。

現王園 たかあき(げんのうぞの)

4月27日は投票日・みんなそろって投票しましょう

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま縮小して印刷したものです。

この公報紙は森林資源保護のため再生紙を使用しております。

平成15年4月27日執行の北本市議会議員一般選挙

北本市議会議員候補者選挙公報

北本市選挙管理委員会

三宮ゆきお（さんぐう）

市民派　無所属

理念なき合併に私は反対です！

52歳

三宮ゆきおプロフィール
- 昭和48年4月 北本市立北小学校教諭
- 昭和51年4月 文化財保護審議委員
- 昭和55年4月 北本市立南小学校教諭
- 昭和63年4月 教育委員会市史編さん室長
- 平成7年4月 市議会議員初当選（1957票）
- 平成11年4月 市長選挙（9523票）
- 平成15年3月 オオタカ保護検討委員会委員

三宮ゆきおのあゆみ
- 48歳 北本市議会議員（2期）
- 44歳 北本里山の会代表（2年目）荒川斜面林整備
- 37歳 オオタカの森から北本を考える会共同代表（久保区画整理に絡むオオタカ保全活動3年目）
- 29歳 長野県議（田中康夫2期目）ボランティア
- 25歳 北本朝日地区「場外船券売場進出反対活動」
- 22歳 北本市青年会議所理事

雑木林のあるまち ―人と動物と共存―

1 福祉最優先のまちに
- 在宅福祉システムの確立（市内8圏域）
- 特別養護老人ホーム、グループホームなど設置のため基金設立
- 障害者・保育・子育て対策の充実
- 市内巡回バスの導入

2 教育・文化のまちに
- 小・中学校25人学級・教室の冷房化
- 東口駅前公有地に図書館を（夕方7時）
- 文化財保護行政の充実（埋文センター）
- 荒川斜面林の保全と鎌倉街道遊歩道の整備
- 少年少女スポーツの環境整備（サッカー・野球etc）

3 環境を大切にするまちに
- 久保土地区画整理事業（44ヘクタール約103億）の見直し
- 都市計画税の10%を緑化とゴミ減量へ
- 循環型社会に対応して「リサイクルタウン」宣言
- 自然再生条例の制定

4 市民が主役のまちに
- 住民投票を含む市民参加条例の制定
- 公設オンブズマン制度の導入
- 公共工事に市民選択権の導入（例1億以上）
- ドッグランの設置、人と動物との共存（中丸・石戸地区の遊休地の活用）

中山たかひろ

三大目標

プラス・ワン（特別）

1 高齢者が幸齢者になれるまち

「美しく老いる」ことこそみんなの願い。

高齢者施策の
- カ 介護 ―― 見直しと強化策
- キ 救援 ―― 「いざ」というとき
- ク 訓練 ―― 就業先開発や経験発揮
- ケ 健康 ―― 軽スポーツや検診
- コ 交流 ―― みんな楽しく（交通）―― ワン・コイン・バス

2 日本一の読書のまち
- 八圏域に図書館分室を
- 学校では「朝の読書」
- 赤ちゃんに絵本のプレゼント
- 大活字本もっとふやそう

3 情報化にふさわしいまち

特別 北本市全体の活性化につながる「みなみ北本駅（仮称）」の早期建設

❖皆々様のご支援よろしくお願い致します❖

ながしま康之

笑顔あふれる地域（まち）づくり

私は、それぞれに生き方や考え方、また立場や役割の分担があり、その秩序が保たれてこそ、よりよい地域づくりが生まれ、やがて街づくりへとつながるものと考えます。

私は、自治会の活動を通じてコミュニティや福祉、高齢者や子どもたちのあいさつ活動、公園や一部道路の整備、元気でたのしい毎日を、と考えグラウンドゴルフ等々を実践してきました。

私は、地域のために何ができるか、何かお役にたてることがあるのではないかと考え行動し、地域のみなさんのために汗を流す喜びをみつけることができました。

地域で育んできた伝統を守り、地域の思いや提案、あるいは要望などをしっかり行政に伝え、地域に反映され生かされ、各地域の共通の課題へと拡がり「市民の声」が充分に生かされるよう、私のもてる知恵と力を出しつくします。

岸しょうじ（き）

公明党公認

聞きます。走ります。一人のために！！

21世紀は人間主義の時代といわれます。
その根底にあるものは、他者への慈しみであり、思いやりです。
これは**「一人のために」**を原点とし、**「福祉と教育を政策の中心に」**という、わが党の理念でもあります。
情熱と行動力をモットーに、私は北本のまちを誰よりも愛し、だれもが安心して生活していく、心豊かで緑いっぱいのまちにしてまいります。

<< 私の行動指針 >>
- 地域福祉支援策の推進
- 障害者への支援と社会基盤の整備
- 学校図書館や市立図書館の内容充実
- 脳ドック検診をはじめ、各種健康診査の充実
- 学校や公共施設の有効利用の推進

プロフィール
- 昭和27年7月22日生まれ50歳
- 北本市立石戸小学校卒
- 北本市立北本中学校卒
- 埼玉県立熊谷高等学校卒
- 国際音楽学校卒（中学・音楽教員免許取得）
- 印刷業界に25年勤務
- 公明党北本支部副支部長

しまの和夫（かずお）

公明党公認

（40歳）

ごあいさつ

皆様からの温かいご支援により、1期4年間「一人を大切に」をモットーに多くの市民相談の中から、乳幼児医療費無料化の拡充や、祝祭日のごみ収集など、生活者の目線での政策実現をさせていただきました。これからも①嘘のない北本②市民参加の北本③税金の無駄遣いを廃す北本を目指し、私の生まれ育った大好きな北本の為に、市議会一番の**若さと行動力**で全力で働いて参ります。どうぞ皆様の力強いご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

しまの和夫のチャレンジ

パワー全開！若さと行動

1. 乳幼児医療費無料化の年齢枠拡大と窓口払いの廃止
2. 保育所待機児童解消と幼・保一元化の推進
3. 脳ドック検診をはじめ、各種健康診査の充実
4. 介護保険施設とサービスの充実
5. バス路線をはじめ、市内交通網の拡充
6. 高崎線桶川・北本間新駅設置の積極的推進
7. 市民が利用しやすいスポーツ施設の充実
8. 市政に経営感覚を取り入れます

●しまの和夫の略歴●
- ○昭和37年8月31日北本市生まれ、40歳
- ○北本市立西小学校 北本中学校 県立上尾南高校を経て、中央工学校建築設計科卒業
- ○北本市議会議員1期　○北本市議会民生常任委員長
- ○埼玉県央広域事務組合議員　○社北本市社会福祉協議会評議員
- ○高崎線桶川・北本間新駅設置促進期成準備会委員
- ○社北本青年会議所理事
- ○北本団地自治会副会長　○公明党北本支部青年部長

石倉一美（かずよし）

やるぞ北本大改革

埼玉県商工政治連盟北本支部（北本市商工会）推薦

商工業振興　将来の財源確保をめざして

昼間人口を確保　街の元気を取り戻すため近隣市と協力

合併促進　ただし北本市民の不利益を招かぬよう慎重に対応

産業振興部の新設　商工課・農政課・中心市街地活性化課の新設

母の介護経験を生かし福祉政策をさらに充実

【経歴】◆昭和24年5月11日生、中丸小・北本中を経て昭和43年3月埼玉県立熊谷高等学校卒業◆昭和47年3月協栄大学経済学部卒業◆熊谷市立北本中学校教諭◆昭和61年4月北本市議会議員第2期◆平成7年4月北本市議会議員第3期◆平成11年5月埼玉県商工会青年部連合会副会長◆平成10年12月自由党政治家候補者◆平成11年4月北本市議会議員第3期◆平成11年5月自由党埼玉県連ブロック幹事◆平成15年4月北本市議会議員第3期◆平成15年4月自由党常任委員◆北本市農業委員◆議会運営委員副委員長◆議会内経済常任委員◆議会内総務委員長◆議会運営委員副委員長◆議会内経済常任委員【趣味】小沢一郎◆藤井裕久◆菅直人【連絡先】■自由党党首■自由党幹事長■議員宿舎■前県議会議員武田英二■前県議会議員松津英一郎■前県議会議員小宮山泰子■宮内1・2・3丁目町内会有志■熊谷高等学校卒業生有志

島野せいき

日本共産党

（58才）

大規模公共事業を見直し

くらし・福祉優先の市政実現を

長引く不況のもとで、市民生活も困難さを増しています。社会保障の切り崩しは「老後の不安」に追い討ちをかけています。市政の課題も、「福祉優先、不況から市民のくらしを守る」施策の重視か、「合併を進め、住民福祉の削減、公共事業の推進」か、分かれ目になっています。

この間の経験を生かし、みなさんの願い実現に、全力を尽くします。

ご支援を心よりお願い申し上げます。

《私の公約》
- ◇在宅介護の充実、特養ホーム、グループホームの建設など、介護体制の充実をめざします
- ◇保育所、障害者（児）施設、小中学校舎、備品等の整備を優先的に進めます
- ◇緑と自然の保全につとめ、コミュニティバスの導入を早急に実現します
- ◇国の押しつけ合併に反対します

合併の是非については、情報をすべて開示させ、住民投票を実施させます

略歴　26才で町議に初当選以来、「住民が主人公」の市政実現に奮闘、市民の身近な相談相手になってきました。市議8期。建設常任委員長、農業委員を歴任。現在、文教常任副委員長、中部環境議会議長、借地借家人組合長、埼玉土建北本支部役員、党市議団長。

あべ東悦（とうえつ）

無所属

多い公約より **実行** を

めざす市政

1. 市民に見えるガラス張りの行政
2. 新駅・圏央道建設に伴う諸問題の取組み
3. 合併を推進し南部地区に「新駅」「新庁舎」「ニューシャトル」を新駅に誘致促進
4. 市内循環バスの運行
5. 市政・議会・地域ニュース紙の発行配布

［略歴］
- 1942年2月 宮城県桃生町に生まれる
- 昭和47年 東京都大田区より北本市に転居　10年間公団北本団地で過ごす　幼稚園・老人ホームの設立支援　自治会副会長等を務める
- 昭和57年 ハイデンス（二ツ家）に移る　青少年部会長　新駅・圏央道を考える会世話人　北本市民オンブズマン会員等に参加

これからも地域の発展に尽くします。
皆様のご支援宜しくお願い申し上げます。

高橋節子（たかはしせつこ）

民主党推薦

母と子とお年寄り 身体の不自由な方の声を！

皆様にご支援をいただき『**小さな声を市政に**』と頑張ってまいりました。

子ども達の教育・お母さんの健康づくり・お年寄りの生きがい対策・身体の不自由な方への施策など、弱い立場にある人達の問題や環境保護対策に力を入れてまいりました。

これからも **"さわらび"** をお配りしながら市民の目線で市政に臨んでいきたいと思います。

●私の目標
- ◆子ども達の為に平和な社会と美しい地球を残したい。親の責任です。
- ◆弱い立場にある人が大切にされる市政をめざし、母と子・お年寄り・身体の不自由な方への施策を進めます。
- ◆住んで良かったと思える街。
- ◆医療・保健・福祉の充実を進めます。

■私の歩み■
1944年2月生まれ
福島県立安積女子高校卒業
放送大学教養学部卒業
衆議院議員・岡田利春秘書
北本市議会議員現在6期目

金子ぶんがく（若さで発進！大きな目標、着実な実行力）

（五十一歳）

目をひらき 心をひらいて まちづくり

北部地域のまちづくりをめざします
1、直売所の建設、市民農園・休憩所の整備
2、生活道路、通学道路の整備（半分達成しました。）
3、深井3・4・5・6・7・8丁目の効率的な整備

医療・福祉の充実したまちづくりをめざします
1、健康保険制度・介護保険制度・支援費制度の問題点のチェックと提言
2、保育制度の充実

教育の充実したまちづくりをめざします
1、教育環境の整備
子供達の教育に関する諸問題について解決を図ります
教育環境の充実、生涯学習の推進

高橋伸治（たかはしのぶはる）

市民力によるまちづくり

公約ではなく、これまでの実績で評価ください

現職	● 北本市コミュニティ協議会広報委員会委員長（1998年～） ● 北本市人財図書館運営委員会委員（1999年～） ● 北本市民田暮協会幹事（1999年～） ● 北本市まちづくり観光協会副会長（2001年～） ● NPO法人埼玉ソーホー支援推進協議会理事長（2001年～） ● 北本市商工会SOHOサロンマネージャー（2001年～） ● 東京熊高会幹事長（2002年～）
経歴	● 1952年　東京生まれ ● 1967年　北本中学校卒業 ● 1970年　熊谷高等学校卒業（1969年、服装の自由化実現） ● 1977年　東京大学経済学部卒業（ボート部在籍） ● 1977年～1983年　外資系広告代理店勤務 ● 1983年～1986年　西武セゾングループ勤務 ● 1986年～1990年　CIコンサルタント会社勤務 ● 1990年～　フリーのコンサルタント・プランナー ● 1995年～1997年　北本中学校PTA会長
主な仕事	●「北本市IT講習会カリキュラム」企画編集 ●「東京熊高会ホームページ」開設 ●「CD-ROM版 北本中学校創立50周年記念誌」企画制作 ● 北本市PTA連合会「PTAのしおり」企画制作 ● PTA連合会広報誌「ホロスコープ」企画創刊 ●「北本市立西小学校 20周年記念誌」企画編集
著書	●「図解のルールブック」　日本能率協会 ●「マルチメディア時代の文書の書き方・つくり方」　PHP研究所

加藤かつあき（かとう）

（57歳）

小さな出会いが大きな感動へ

福祉
- ○高齢者が安心して暮らせる福祉の充実
- ○少子社会における子育て支援の確立

教育
- ○「個性と創造性をのばし、生きる力と思いやりのこころをはぐくむ」教育の推進
- ○青少年の健全育成などやスポーツ・レクリエーション、地域文化の振興

産業
- ○地域の経済を支える中小企業振興
- ○「農」のあるまちづくりを推進し、安定した都市農業をめざす
- ○魅力と活力のある商店街づくりの促進と、地域商店の振興

街づくり
- ○圏央道の建設に合わせ、新駅の設置
- ○幹線道路と地域を結ぶ生活道路及び雨水排水施設の整備
- ○地域のコミュニティ、生涯学習、地域福祉を一体的に進め、地域の活性化とボランティア活動の支援

プロフィール
- 昭和20年5月　北本市中丸に生まれ育つ
- ●トマト、有機野菜生産販売「加藤農園」を経営
- ●全国野菜園芸技術研究会常任理事
- ●埼玉県野菜園芸技術研究会会長
- ●埼玉県地域指導農家
- ●総務常任委員会副委員長
- ●北本地区衛生組合議会運営委員長
- ●元・北本市立東中学校PTA副会長

よぎあし直喜（なおき）

皆様の力強いご支援とご協力を頂く中で郷土北本市のさらなる発展と地域の声を行政につなぐパイプ役として皆様のご期待に応うべく全力で働いてまいります。

私の目標
- ◆少子・高齢化対策と地域の子育て支援
- ◆生涯学習まちづくりの支援
- ◆高齢者福祉の充実と健康づくりの支援
- ◆離職者に働く場所づくりの支援
- ◆安全で安心な住環境の整備、都市づくりの推進
- ◆青少年の健全育成と非行防止・スポーツ振興
- ◆女性の地位向上を高め男女参画社会の支援
- ◆生活道路及び側溝の整備

大沢よしあき

無所属　六一歳

市政に日々真剣

《大沢ですから》

市民感覚で市政を先取り
- ◇情報公開の徹底。
- ◇住民投票条例の制定。
- ◇地区公民館に分庁的機能を。
- ◇合併の推進。
- ◇小中学校少人数指導の充実。
- ◇外国人英語指導助手の増員。
- ◇高齢者・障害者の在宅介護サービスの向上。
- ◇新駅設置促進。
- ◇循環バスの導入。

プロフィール
- ◆明治大学法学部卒業
- ◆明治大学大学院法学研究科修士課程修了
- ◆市議会議員3期
- ◆北本市議会議長（現職）
- ◆市監査委員
- ◆議会運営委員会委員長
- ◆二ツ家1丁目自治会会長
- ◆（財）少林寺拳法北本道院長准範士6段
- ◆解脱錬心館員剣道4段
- ◆ソシアルダンス、読書

川島ひろよ

公明党公認

（54歳）

皆様のご支援で懸命に働かせて頂いた16年
これからも皆様との出会いを大切に
優しさと正義の怒りを持ち続け
改革の先頭を走ります

デュエット　まちづくり、あなたと一緒にうたいたい

- ♪ 市民のための市町村合併を推進
- ♪ 行財政改革を推進し市政に経営感覚の導入
- ♪ 「子育てするなら北本」と言える支援策の充実
- ♪ 健康・長寿社会を目指し予防医療の充実
- ♪ 高齢者・障害者へのサービス相談体制の充実
- ♪ 桶川・北本間の新駅設置を強力に推進
- ♪ バス路線を含む市内交通網の充実
- ♪ 市立図書館・学校図書館の充実で読書環境の整備

略歴：昭和23年北本市生まれ。中丸小・埼玉大学付属中・浦和第一女子高校卒業・東洋大学第二社会学部中退。ゼネラル石油販勤務を経て、現在市議会議員4期。前市議会副議長、市議会総務常任委員会委員、市議会市町村合併推進協議会会長代行、桶川・北本水道企業団議会議員、北本市土地開発公社理事、高崎線桶川・北本間新駅設置促進期成会準備会委員。公明党埼玉県本部副幹事長。

林のぶよし

日本共産党

（56歳）

くらしを守り 福祉、教育優先の市政に！

長引く不況のもとで、市民の所得は減り、医療・介護保険の値上げが市民のくらしを圧迫しています。市民のいのちとくらしを守る北本市政の実現に、全力でとりくみます。ご支援を心よりお願いいたします。

《私の公約》
- ◇在宅介護の充実、特養ホーム、グループホームの建設など、福祉の街づくりをめざします
- ◇校舎や備品の整備など教育施設の改善を優先させ、すべての子どもにゆき届いた教育をすすめます
- ◇公団家賃の繰り返し値上げに反対し、安心して住み続けられる北本団地づくりにがんばります
- ◇久保区画整理事業を見直し、緑と自然の保全につとめます
- ◇国の押しつけ合併に反対し、合併の是非は住民投票で決めさせます

略歴　28年前から北本団地に住み、自治会役員として居住者の要求実現に奮闘。栄学童保育室の設立に尽力し、父母会会長を務めました。市議3期。前総務常任委員長。現在、建設経済常任委員、桶川北本水道議会議員、北本団地自治会副会長、党北本市委員長。

4月27日は投票日・みんなそろって投票しましょう

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を
そのまま縮小して印刷したものです。

この公報紙は森林資源保護のため再生紙を使用しております。